



◇令和3年度第1学期終了

本日は1学期最終日*でした。(※授業日とし最終日、正式には10月の第2月曜日の前日までが1学期です。)新型コロナウイルス感染症対策として、第1学期終業式はオンラインで実施しました。パソコンを通しての校長式辞は生徒の反応が十分に把握できず、そろそろ対面の式に戻したいところですが、慎重に対応を緩和していくことが肝要であり、もう少し感染状況の推移を見る考えです。

ともあれ、コロナ禍により臨時休業や行事・大会・コンクール等の中止・延期はありましたが、何とか学期末を迎えることができました。本校教育に対する保護者の皆様のご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

さて、このような状況下ではありましたが、生徒たちは、日々の授業や学校行事、部活動等に熱心に取り組むことができました。ただし、何かと制約が多く、充実した学校生活を送れなかったと感じた生徒も少なくないと思います。

2学期は7時間授業で臨時休業期間中の遅れを取り戻すとともに、学校行事については感染症対策に十分に留意しながら、「ピンチ」を「チャンス」ととらえ内容を工夫し、生徒にとって充実した2学期となるよう取り組んでいく所存です。引き続きよろしくお願いいたします。

◇通信票の様式が若干変更となりました

本日は生徒それぞれに通信票が渡されました。通信票は、学級担任や教科担任が、学習状況を記録した資料を何度も見直したり、話し合ったりしながら、評定を付け、コメントを書いたものです。テストの点数、授業中の態度、毎日の生活の様子など、たくさんの目で、様々な面から見て出した客観的な評価です。

ぜひ、通信票を見ながら、成長が見られた点、どこが課題、弱点なのか、お子さんと一緒に今学期を振り返っていただきたいと思います。

なお、今年度から学習評価の内容が変更になっております。教科によって表記は異なりますが、従来は「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4つの観点(国語は5観点)別にA・B・Cの3段階で評価し、その総括を評定として5～1で評価しておりました。

今年度からは、これらが改められ、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主



体的に学習に取り組む態度」の3つの観点別にA・B・Cの3段階で評価し、その総括を評定として5～1で評価することになりました。

これは、学習指導要領*が改定され今年度から全面実施になったことによります。

各観点の詳細は通信票に説明がありますので、ご確認ください。

また、定期テストの結果個票同様に「認印」欄も廃止しました。

*学習指導要領とは、全国どこの学校でも一定の教育水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）の基準で、およそ10年に一度改訂されます。

学習の様子		特別活動の様子	
教科 科目	観点別評価と評定	1学期	2学期
		評価状況	評価状況
知識・技能	主体的に学習に取り組む態度		
態度・規範・表現	主体的に学習に取り組む態度		
知識・技能	主体的に学習に取り組む態度		
態度・規範・表現	主体的に学習に取り組む態度		

お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭で、ぜひ話してみてください

保護者の皆様の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。例えば・・・

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVD・ネット動画を見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（パソコン、スマートフォン等を使ったゲームを含む）をする時間を限定している。
- 子供に本や新聞を読むようにすすめている。
- 子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

〈文部科学省資料から一部加筆〉

◇部活動再開後の様子から

緊急事態宣言が解除となり、先週末から部活動も再開しました。下の写真は今週の活動の様子です。約2か月のブランクがあることから、控えめな練習内容とし、ケガや事故がないよう無理なく活動しています。

